

保証とほっと身寄りない高齢者に対応

身元保証サポートプラス

ほっと保証株式会社（本社札幌市、東村健司代表取締役）は2026年1月から、高齢者が住宅型有料老人ホーム等の施設に入所する際に身元保証する「身元保証サポートプラス」を立ち上げ、サービスを提供している。身寄りのいない高齢者のニーズに対応し、滞納に対しては立て替えることで施設側の負担を軽減。契約者には死亡時の遺留品撤去や月1回の病院等への付き添いサポートを提供するなど、高齢者の施設での生活を支えている。

病院付き添いや遺留品撤去も

同社は2011年7月に設立。賃貸住宅の家賃保証サービスを基

幹に、札幌を拠点に東・岡に支店を展開。社業京、名古屋、大阪、福では多様なニーズに応



（左から）宮原本部長、春原康孝執行役員、山本琴恵企画経営課主任

えた家賃保証サービスがある。

を提供。国際事業部門は英語、中国語、ネパール語、ベトナム語など多言語対応で外国籍の人をサポートする。

「身元保証サポートプラス」の立ち上げは、関わりのある不動産管理会社との関係者から「介護施設に入所する際の保証はできないか」と問われたことがきっかけ。高齢者が施設入所を希望しても、身元保証人がいないために入所できないケースがあることが背景に

提供。病院搬送時

等の連絡受け付けも24時間対応する。死去後

も、遺留品撤去と事務手続きなどを標準サービスとして含む。葬儀

や行政書士や司法書士との連携が必要になる

死後事務委任契約等の法務手続きは、別途費用を要する。

契約する入所者に滞納が発生した場合、同社が施設側にサービス

利用料を立て替え、同社として入所者本人な

どに対して未収債権を回収する。施設にとつては安定したサービス

れるとともに、職員が入所者やその親族に督促する事務や心理的負担の軽減にもつながる。

標準的な料金は契約時に月額サービス利用料の1か月分を支払うほか、毎月4000円程度。生活保護受給者には別途料金体系がある。家賃保証業務の実績から宮原信一営業本

部長は「必要なサービスがあっても、費用が高くて使えない高齢者もいる」として安価な料金体系でニーズに応える考え。家賃保証事業とコンプライアンス

順守で培った実績と信頼を強みに「入所する本人をはじめ、施設側も入所率が上がる」とサービスを通じた関係者それぞれのメリットを期待する。

サービスに関する問い合わせは011（206）8792。ホームページは2次元コードから。

（平川崇徳）

